



できることから始めよう!

城陽エコパートナー通信

Vol.66

発行日：令和2年(2020年)7月1日
 会員数：304人(6月30日現在)

編集・発行：城陽環境パートナーシップ会議
 (事務局) Tel(56)4061 Fax(56)3999

新型感染症を乗り越えて

会長 大野和宣

みなさま お変わりございませんか。

新型コロナウイルス感染症への対応で外出自粛要請が続く中、医療機関をはじめ関係者のみなさまは大変お疲れのことと存じます。り患された方々には心よりお見舞いを申し上げますとともに一刻も早い回復をお祈り申し上げます。



城陽環境パートナーシップ会議の活動も3月から中断を余儀なくされました。6月の定時総会も、異例の書面による開催となりました。早く普段の生活に戻ってくださることを願って止みません。

人類は様々な自然からの脅威を乗り越えて生き延びてきました。感染症もその一つです。医学や科学の進歩で現代社会は感染症を克服していると私たちは思っていたのではないのでしょうか。人類は自然からのしっぺ返しを受けているかのように思えます。自然への畏怖が足りなかったようです。

人類はもう一つの生存を危うくする事態に遭遇しております。地球温暖化や生物多様性の喪失など環境の変化です。私たちはこの危うい事態に陥っている地球環境を将来にわたって保全することを目的に活動を続けております。

感染症は対応を誤ると直ちに人の命を危うくします。感染予防は何よりも優先される措置です。今回私たちの社会が感染症の拡大を最小限に抑え込むことができているのは、ひとりひとりが事態を正しく理解し、できることをひとつずつした結果ではないかと思っています。改めて「ひとりひとりができることをひとつずつ」の大切さが示されたと思います。

アフターコロナの世界が取り沙汰されています。コロナ収束後は日常の風景が変わるかもしれません。皮肉にも不要不急の外出自粛や経済活動の縮小が二酸化炭素の排出を削減し、世界中で大気汚染が劇的に改善されました。新たな視点から課題、問題が示されるかもしれません。

早くみなさまと活動を再開できることを願っております。

次世代に残そうふるさとの自然

文：中川宗孝

新型コロナウイルス緊急事態宣言は、フィールドがもっとも華やぐ季節の活動に影響を落とし、ふるさとの生き物たちとその生息環境の保全を願って取り組んできた城陽環境パートナーシップ会議の年中行事にも多大な痛手をこうむる結果となりました。

5月恒例「愛鳥週間・自然観察会」の中止に始まり、6月の総会で「瑞祥の福鳥・コウノトリ飛来!」と題したミニフォーラムを開催し「城陽生き物ハンドブック DVD 改訂版」の制作発表の予定も流れました。「カエルの観察会」に「水辺の生き物採集会」も開催できず、12月の「京都環境フェスティバル」で製作発表を予定していた「生き物ガイドブック～昆虫編～」の製作も未定となりました。

フィールド探査にも盟友を伴えないステイホームの制約でコロナ鬱が募る中、富士鷹なすびさんから嬉しい激励メッセージが届きました(写真①)。共に頑張りましょう!との



(写真①)

想いに応え、緊急事態宣言解除と同時に野鳥調査班が集結し、鳥垣咲子さんが発見された希少猛禽類・チョウゲンボウの繁殖確認に赴きました(写真②)。単立ち失敗による保護に備えて見守ること10日間、無事4羽の雛鳥の巣立を確認することができました(写真③田部富男さん)。

かつて冬鳥だったチョウゲンボウが繁殖期に見られるようになり、文化パーク城陽で子育てしているとの情報を得て調査したのはもう20年も前のことです。この時は誤報で関西初記録とはなりませんでしたが、2013年7月に古川沿いの工場での子育てを確認し、2014年度の城陽生き物ハンドブック改訂版で京都府2例目となる繁殖記録を報告しています。

コロナ騒動下でのチョウゲンボウの繁殖記録が、城陽環境PS会議の再出発に華を添えてくれました。更なる朗報発信にご期待下さい。

コロナ騒動下でのチョウゲンボウの繁殖記録が、城陽環境PS会議の再出発に華を添えてくれました。更なる朗報発信にご期待下さい。

コロナ騒動下でのチョウゲンボウの繁殖記録が、城陽環境PS会議の再出発に華を添えてくれました。更なる朗報発信にご期待下さい。

コロナ騒動下でのチョウゲンボウの繁殖記録が、城陽環境PS会議の再出発に華を添えてくれました。更なる朗報発信にご期待下さい。

コロナ騒動下でのチョウゲンボウの繁殖記録が、城陽環境PS会議の再出発に華を添えてくれました。更なる朗報発信にご期待下さい。

コロナ騒動下でのチョウゲンボウの繁殖記録が、城陽環境PS会議の再出発に華を添えてくれました。更なる朗報発信にご期待下さい。

コロナ騒動下でのチョウゲンボウの繁殖記録が、城陽環境PS会議の再出発に華を添えてくれました。更なる朗報発信にご期待下さい。

コロナ騒動下でのチョウゲンボウの繁殖記録が、城陽環境PS会議の再出発に華を添えてくれました。更なる朗報発信にご期待下さい。



(写真②)



(写真③撮影:田部富男さん)

令和元年度収支決算(平成31年4月1日~令和2年3月31日)

1. 総括表

単位：円

項目	決算額	備考
総収入	871,373	
総支出	603,877	
収支差額	267,496	令和2年度(2020年度)へ繰越

2. 収入

単位：円

項目	予算額①	決算額②	差額②-①	備考
(1)会費	340,000	320,000	△ 20,000	賛助会費 16会員×@20,000
(2)募金・寄付	4,800	5,760	960	パートナーシップ募金5,760円
(3)参加費収入	76,100	30,520	△ 45,580	自然学習会3,920円 こどもエコ料理教室9,500円 男のエコ料理教室15,000円 さんさんフェスタ エコバッグづくり教室2,100円
(4)補助金	300,000	300,000	0	「城陽市活動支援補助金」300,000円
(5)雑収入	9,030	16,303	7,273	普通預金利息、環境フォーラム販売収益、生き物ハンドブックDVD販売代、菜種油販売代
(6)前年度繰越金	198,790	198,790	0	
合計	928,720	871,373	△ 57,347	

3. 支出

単位：円

項目	予算額①	流用額②	流用後予算額③	決算額④	差額④-③	備考
(1)事業費	742,430	0	742,430	442,024	△ 300,406	総会・学習会(エコ料理教室、自然観察会等)講師謝礼、事業参加者保険代、花いっぱい運動に関する用具代・苗・種代、菜種油搾油代、畑の肥料代、温室内消耗品・備品・修繕費用、フォーラムチラシ印刷代・展示資料印刷プリンターインク代、こどもエコバスツアー交通費、駐車場代、エコ料理教室材料費、事業開催に関する費用、城陽生き物ガイドブック(植物編)の製作、学習会教材製作材料費など
(2)広報費	57,600	0	57,600	51,329	△ 6,271	会報郵送(年4回)
(3)調査研究費	5,000	0	5,000	0	△ 5,000	支出なし
(4)事務費	110,000	3,000	113,000	110,524	△ 2,476	賛助会費・印刷代等振込手数料、通信切手代、事務消耗品など
(5)予備費	13,690	△ 3,000	10,690	0	△ 10,690	事務費に3,000円充当
合計	928,720	0	928,720	603,877	△ 324,843	

令和2年度事業計画

環境ビジョン	令和2年度の実施内容
パートナーシップ	総会の開催 環境フォーラム・環境ミニフォーラムの開催 第2次環境基本計画の取組み 会報(エコパートナー通信)の発行(年4回) 環境美化の推進 環境活動の啓発
生活	身近な河川の清掃活動の実施 グリーンカーテンの普及・啓発 エコ料理教室 花いっぱい運動の実施
自然	身近な河川と里山で見られる動植物の観察会の開催(年3回) 城陽生き物ガイドブック(昆虫編)の作成 自然学習会の実施(年2回) 竹林の整備(竹炭づくり)
地球環境	省エネ診断の実施 エコバスツアーの開催 企業訪問の実施
循環	ごみの分別・減量化の啓発 廃食用油回収の啓発 食品ロス攻略本の作成 マイボトルの推進 環境学習会の開催 「Joyo Eco Choice!」の活用

令和2年度会議運営委員

役職	氏名
会長	大野 和宣
副会長	芦原 昇
監事	竹内 康
運営委員	一瀬 裕子
〃	井手 邦彦
〃	上野 さや子
〃	岡井 昭憲
〃	岡田 丞市
〃	奥 鈴代
〃	奥田 禎爾
〃	奥田 さゆり
〃	小林 駿
〃	崎嶋 毅昇
〃	中川 宗孝
〃	中島 和代
〃	新川 達郎
〃	萩本 卓也
〃	水野 尚之
〃	森田 清逸
〃	山岡 正信
〃	山村 元秀
〃	米田 由紀子

(敬称略)

○運営委員会・部会の開催 毎月第1・第3木曜日

○本年度の事業計画は、今後の新型コロナウイルス感染症にかかる事態の推移を判断して実施します。

(2)

令和2年度収支予算(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

【収入の部】

単位:円

項目	予算額	前年度予算額	対前年度比較	摘要
(1)会費	320,000	340,000	△ 20,000	賛助会費 @20,000×16会員=320,000円
(2)募金・寄付	4,800	4,800	0	募金 @400×12月=4,800円
(3)参加費収入	86,100	76,100	10,000	[自然学習会]参加費 @500×35人×1回=17,500円 [こどもエコバスツアー]参加費 @500×35人×1回=17,500円 [こどもエコ料理教室]参加費 こども@300×12人=3,600円 大人@500×12人=6,000円 [エコバスツアー]参加費 @500×35人×1回=17,500円 [男のエコ料理教室]参加費 @1,000×24人×1回=24,000円
(4)補助金	300,000	300,000	0	城陽市(300,000円)
(5)雑収入	9,030	9,030	0	普通預金利息、即売等の収益金
(6)前年度繰越額	267,496	198,790	68,706	
収入合計(A)	987,426	928,720	58,706	

【支出の部】

単位:円

項目	予算額	前年度予算額	対前年度比較	摘要
(1)事業費	799,250	742,430	56,820	自然観察会・料理教室の講師謝礼、花いっぱい運動活動費、生き物ガイドブック作成、食品ロス攻略本の作成、省エネ診断・開催イベントのインセンティブ代、エコバスツアー・自然観察会等の交通費、エコバスツアー・自然学習会等の観覧料、学習会での使用教材、事業開催にかかる保険代、消耗品など
(2)広報費	58,400	57,600	800	会報郵送料 @73×200会員×4回=58,400円
(3)調査研究費	5,000	5,000	0	参考資料、書籍等購入代
(4)事務費	113,000	110,000	3,000	切手代、会費振込手数料、その他振込手数料、慶弔費、事務消耗品など
(5)予備費	11,776	13,690	△ 1,914	
支出合計(B)	987,426	928,720	58,706	
収支差額(A)-(B)	0	0	0	

新型コロナウイルス感染症と自然環境破壊について

文:小林委員

◆コロナ騒動の中、5月12日「生物多様性の日」が過ぎ去った!

本年2020年は、今後の地球環境や人類の未来に向けて、持続可能開発目標・SDGsや地球温暖化防止の目標である2030年へあと10年となった。2020年はとても大事な年になることを、諸先輩から伺っていた。本年はSDGsへの本格的取り組みの再出発となり、一方10年前の2010年に、本会で11月に城陽市環境フォーラムを大々的に開催したことを皆様覚えておられますか?当時、名古屋開催の生物多様性条約第10回締結国会議(COPI0)にも携わっておられる鳥居敏男様(環境省生物多様性地球戦略企画室長)や宮下実様(天王寺動物園名誉園長)を迎えて「生物多様性についてみんなで考えよう」をテーマに、講演並びにパネルディスカッションを開いた。あれから10年、さらに自然環境破壊が進み、生物多様性が加速度的に減速している。本年は生物多様性を見直す重要な節目の年となっていたが、新型コロナウイルス感染症がパンデミックとなり地球上は騒然となっている。

■コロナウイルスは人類への報復か!

「人間が自然を傷つけることは、私たち自身を傷つけることだ」とは、動物・植物学者のデイビッド・アッテンボロー氏の言葉である。

感染症の歴史を見ると、14世紀にはペストで3千万人が、1820年コレラで350万人が、1920年スペイン風邪で4千万人が、それぞれ死亡者を出している。日本でもスペイン風邪で40万人が亡くなった。約100年毎に、人類は感染症との戦いをしてきた。

今回のコロナ発生の背景には「グローバル化による、自然破壊の止めどない開発や、地球温暖化による野生動物の生息域の縮小など、近代的な人間行為の結果だ」と長崎大・山本太郎教授の言である。医科学が発達した今回でも、既に43万人が死亡している。

■生物と共存の生き方へ転換・ウイルスを発生させない自然環境を!

やれ外出自粛、3密防止、新たな生活様式、ワクチン開発等々と叫ばれている。これは当面のウイルスとの戦いであり、どこまでも続くであろう。問題は人類が犯した自然破壊を反省し、「ウイルスが発生しない共存の環境づくり」以外に対策はないと私は考える。



家庭でできる 簡単!省エネ対策 夏編

この夏こそ節電にチャレンジするぞ!と思いつつも、面倒くさい、手間がかかる、暑い...など、なかなか実行できないこともあるのでは。そこで、「家庭で簡単にできる省エネ対策」をご紹介します。無理なく長く続けることが重要です。一人ひとりの省エネが大きな効果になるのです。

●無理なく、できることからチャレンジ!

できることから
やってみよう!

●冷蔵庫の節電

温度設定を「中」にする。
冷蔵庫の詰め込み過ぎは、冷やす効果が悪くなるためやめる。
引き出し式の冷凍庫は隙間なく食品を入れたほうが実は省エネ。ただし、すぐ取り出せるように整理整頓は心掛ける。注)扉式の冷凍庫は冷蔵庫と同じように詰め込み過ぎないほうが省エネです。

●エアコンの節電

エアコン+扇風機を使おう! 扇風機を併用することで涼しさを感じやすくなる。
エアコンは弱運転よりも自動運転のほうが実は電気代は抑えられる。
エアコンの頻繁なオンオフをおこなわない。
室外機周りをきれいにする。
※新型コロナウイルス感染予防のため、こまめな換気を忘れずに。



●トイレの節電

暖房便座の温度を低めにする、もしくは思い切って切る。
暖房洗浄の温度は低めにする。



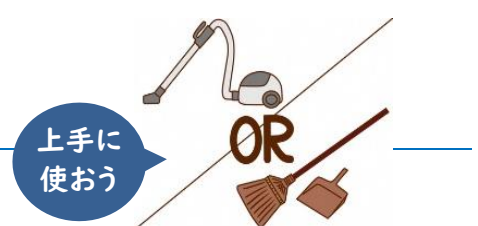
●洗濯

比較的軽い汚れの衣類は、スピードコースでお洗濯。
まとめ洗い、すずき1回の洗濯で、節電・節水!
衣類乾燥機の使用をできるだけ控える。夏の洗濯物はよく乾く。



●掃除

掃除機をかける前に片付ける。
掃除機内のごみをこまめに捨てる。
簡単な掃除は、ほうきが便利。



●電気ポット・電気炊飯器

保温機能は利用しない。

●窓

暑さは窓からやってくる! カーテンやブラインドで日差しをカット。
すだれやグリーンカーテンを設置。



●その他

保冷ポットに冷たいお茶を入れ、冷蔵庫の開閉を少なくする。
外出の時は、カーテンを閉める。
ノートパソコンは、90分以上使用しないときは、シャットダウン。
90分以内であればスリープで。

●熱中症に注意して無理のない範囲で節電を!

けっして無理はせず、エアコンや扇風機、すだれの利用、グリーンカーテンで暑さをさげましょう!

株式会社 城南工建

〒610-0113 京都府城陽市中芦原 27 番地の 1
TEL 0774-53-3939 FAX 0774-55-1172

日本観光ゴルフ株式会社

城陽カントリー倶楽部
〒610-0121 京都府城陽市寺田奥山 1-46

次の団体・個人から賛助会費をいただきました。誠にありがとうございました。

イズミヤ(株)大久保店、近畿砂利協同組合、京都城陽ロータリークラブ、サントリープロダクツ(株)宇治川工場、(株)城南工建、城陽市、城陽商工会議所、城陽金融会、星和電機(株)、(株)玉井開発、長池工業(株)、日本観光ゴルフ(株)城陽カントリー倶楽部、東城陽ゴルフ倶楽部、(株)平和堂アル・プラザ城陽、(株)ミズホ、森澤博光

※令和2年6月末現在(五十音順・敬称略)